

TGLプログラム指定科目の手引き

■ 指定科目一覧に関する注意点

注1	サブプログラム	TGLプログラムのどのサブプログラムのTGLポイント対象であるかを表します。 1 = ①語学・コミュニケーション力養成サブプログラム 2 = ②国際教養力養成サブプログラム 3 = ③行動力養成サブプログラム
注2	主な取組内容	授業で特に取り組む内容(別表「TGLプログラム指定科目で伸ばす能力」A~T)を表します。
注3	履修言語	授業で主に使用される言語を表します。 日 = 日本語 / 英 = 英語 / 日英 = 日英併用 / その他
注4	国際共修	外国人留学生と一般(日本人)学生と一緒に受ける授業かどうかを表します。
注A	開講セメスター	全学教育科目で、当該科目を受けることができる学期(指定されているセメスター)を表します。 「基礎ゼミ」を除く一部の科目では、開講セメスター以外の学生も履修できることがあります。 履修登録可否の有無は授業担当教員に確認してください。 ※ 開講セメスター以外の学生は、学務情報システムから履修登録をすることができません。 下記問い合わせ先(教務関係)に手続き方法を確認してください。
注B	他学部開講	専門教育科目で、開講学部以外の学部 に 所属する学生が履修登録できるかどうかを表します。 × = 履修不可 ○ = TGLプログラムに登録している学生のみ履修可 ◎ = TGLプログラムへの登録の有無に関わらず誰でも履修可 ※ 開講セメスター以外の学生は、学務情報システムから履修登録をすることができません。 下記問い合わせ先(教務関係)に手続き方法を確認してください。 ※ 定員が設定されている場合等には、履修登録は開講学部の学生が優先されます。 履修を希望する場合は、授業担当教員に確認してください。

■ その他備考・留意事項

全学教育科目・専門教育科目共通

- 平成26年度TGLプログラム指定科目は、年度途中に追加されることがあります。
- 授業についての詳細(授業内容、教室等)は全学教育科目及び各学部のシラバス等を参照してください。

全学教育科目

- 一部の科目は、開講曜日・日時によりクラス(対象学部・学科・組)が指定されている場合がありますので、「全学教育科目履修の手引(シラバス)」等により確認してください。
- 「基礎ゼミ」は学部オリエンテーションでの「希望調書提出後原則として変更できません。
- 平成26年度TGLプログラム指定科目一覧【全学教育科目】(エクセル版)では、「フィルター」機能を利用して各項目の並べ替えや検索・抽出をすることができます。

【参考】Microsoft > Officeのサポート > データの並べ替えとフィルター処理

<http://office.microsoft.com/ja-jp/excel-help/RZ104119899.aspx?CTT=1>

■ 問い合わせ先

TGLプログラム関係

(指定科目、ポイント等に関すること)

留学生課 交換留学推進係

(川内北キャンパス 国際交流センター棟2階)

022-795-4811 / tgl@bureau.tohoku.ac.jp

教務関係

(履修登録、授業情報等に関すること)

1・2年生 教務課 全学教育実施係 (川内北キャンパス管理棟2階)

3年生以上 所属する学部の(学部)教務係

【別表】TGLプログラム指定科目で伸ばす能力

平成26年9月12日現在

サブプログラム		伸ばす能力		指定科目数	
				全学	専門
1	語学力	A	読む能力	0	13
		B	聞く能力	8	6
		C	書く能力	0	3
		D	話す能力	8	11
		E	外国語コミュニケーション力	0	1
	コミュニケーション力	F	状況把握力	1	1
		G	傾聴力	0	1
		H	説明力	7	1
		I	まとめる力	2	0
		J	関係構築力	4	0
		K	論理的思考力	17	1
2	国際教養力	L	自文化理解	31	4
		M	異文化理解	21	5
		N	多様性の受容	9	4
		O	倫理観・規律性	3	3
3	行動力養成	P	情報収集力	5	1
		Q	課題解決力	5	4
		R	協働的実行力	20	2
		S	持続・達成力	3	7
		T	学習力	8	2

152 70

更新(訂正・追加等)

平成26年4月7日

平成26年9月12日

Practical English Skill 1・2の単位数を「2」→「1」に訂正

全学教育科目に5講義を追加

専門教育科目に13講義を追加

平成26年度 TGLプログラム指定科目一覧

平成26年9月12日現在

【全学教育科目】

注1 注2 注3 注4 注A

学期	開講科目群	注1 プログラム	注2 主 な 取 組 内 容	注3 履 修 言 語	注4 国 際 共 修	注A 開 修 セ メ ス タ ー	曜日	講 時	授業科目名	授業題目	担当教員		単 位	
												所属		
前	1	人間論	2	O	日		1	火	1	思想と倫理の世界	人生の意味の哲学	佐藤 透	国際文化研究科	2
前	2	人間論	1	K	日		1	木	2	言語表現の世界	社会科学レポート作成法―「知的生産」の基礎技術―	沼崎 一郎	文学研究科	2
前	3	人間論	1	H	日英	O	1	木	2	言語表現の世界	多文化コミュニケーション―国際共修ゼミ―	押谷 祐子		2
前	4	人間論	3	R	日	O	1	水	1	人間と文化	サマーコースを企画する―国際共修ゼミ―	虫明 美喜		2
前	5	人間論	1	K	日		1	水	3	人間と文化	大学教育論：大学は「学校」か？	串本 剛	高等教育開発推進センター	2
前	6	人間論	2	L	日		1	火	1	人間と文化	東北大学を学ぶ	中川 学	高等教育開発推進センター	2
前	7	人間論	2	L	日		1	水	1	人間と文化	東北大学を学ぶ	中川 学	高等教育開発推進センター	2
前	8	人間論	2	L	日		1	水	3	人間と文化	東北大学を学ぶ	中川 学	高等教育開発推進センター	2
前	9	人間論	2	L	日		1	木	2	人間と文化	東北大学を学ぶ	中川 学	高等教育開発推進センター	2
前	10	社会論	3	P	日		1	木	2	歴史と人間社会	アイヌエス/ヒストリー	深澤 百合子	国際文化研究科	2
前	11	社会論	2	M	日		1	火	1	歴史と人間社会	近代イギリス経済の形成とスペイン・オランダ	関内 隆	高等教育開発推進センター	2
前	12	社会論	2	N	日		1	木	2	歴史と人間社会	東南アジアの社会と経済	米倉 等	農学研究科	2
前	13	社会論	3	R	日	O	1	水	3	歴史と人間社会	留学生と日本人学生の協働プロジェクト(博物館編)「国際共修ゼミ」	宮本 美能	国際交流センター	2
前	14	社会論	2	M	日		1	水	1	社会の構造	イスラムの都市と社会	大河原 知樹	国際文化研究科	2
前	15	自然論	1	K	日		1	水	1	自然と環境	環境問題考	青木 俊明	国際文化研究科	2
前	16	自然論	1	K	日		1	水	3	自然と環境	環境問題考	青木 俊明	国際文化研究科	2
前	17	自然論	1	K	日		1	火	1	科学と情報	数学と人間―数学を俯瞰する―	森田 康夫	教養教育院	2
前	18	人文科学	2	M	日		1	火	2	哲学・倫理学	心と自然の世界―近代哲学入門―	佐藤 透	国際文化研究科	2
前	19	人文科学	2	L	日		1	火	2	宗教学	生老病死の宗教文化	鈴木 哲弓	文学研究科	2
前	20	人文科学	3	Q	日		3	木	3	宗教学	死を通して生を考える心理学	大村 哲夫		2
前	21	人文科学	3	R	日	O	1	木	1	教育学	学びをデザインし、測る―21世紀型スキルと文理融合型サステナビリティー教育	有本 昌弘	教育学研究科	2
前	22	人文科学	2	L	日		1	火	2	歴史学	近代日本の歴史と思想	森川 多聞	文学研究科	2
前	23	人文科学	1	H	日		1	火	2	歴史学	東洋史学入門	勝山 稔	国際文化研究科	2
前	24	社会科学	3	R	日	O	1	火	2	社会学	異文化コミュニケーション学応用：パーソナルリーダーシップ(PL)	山本 喜久江		2
前	25	社会科学	2	M	日		1	水	3	文化人類学	異文化理解の視点からみる世界の諸文化	高倉 浩樹	東北アジア研究センター	2
前	26	社会科学	1	K	日	O	1	木	1	人文地理学	グローバリゼーションと地域変容	日野 正輝	理学研究科	2
前	27	総合科目	1	K	日		1	火	5	社会と大学生	社会人講師による現代社会論	猪股 歳之	高等教育開発推進センター	2
前	28	総合科目	3	T	日		1	火	5	教育と科学技術	教育と科学技術	森田 康夫	教養教育院	2
前	29	総合科学	3	T	日		1	金	5	ライフ・キャリアデザイン	ライフ・キャリアデザインⅡ 将来のキャリアを考える	猪股 歳之	高度教養教育・学生支援機構	2
前	30	カレントトピックス科目	2	L	日	O	1	火	5	歌に学ぶ日本の言葉と心-国際共修ゼミ-	日本の歌を通じて見る世界の中の日本の言葉と心	上原 聡	高等教育開発推進センター	2
前	31	カレントトピックス科目	2	L	日	O	1	金	5	文学で学ぶ日本-国際共修ゼミ-	文学で学ぶ日本-国際共修ゼミ-	虫明 美喜		2
前	32	カレントトピックス科目	3	R	日		1	集中		復興の思想	復興の思想	関内 隆	高等教育開発推進センター	2
前	33	カレントトピックス科目	2	L	英	O	1	火	1	伝統文化を通じた日本理解II	伝統文化を通じた日本理解Ⅱ	山田 悦子	グローバルラーニングセンター	2
前	34	カレントトピックス科目	1	K	英	O	1	火	2	クリティカルに考えてみよう	クリティカルに考えてみよう	山田 悦子	グローバルラーニングセンター	2
前	35	カレントトピックス科目	1	D	日英		1	火	5	科学英語	科学技術英語 (English for science & technology)	田代 学	サイクロトロンRIセンター	2
前	36	カレントトピックス科目	1	B	英		1	火	5	留学準備実践	留学準備実践	末松 和子	国際交流センター	2
前	37	カレントトピックス科目	3	R	日		1	火	5	グローバル社会で活躍する人材のための国際教養	グローバル社会で活躍する人材のための国際教養	末松 和子	国際交流センター	2
前	38	カレントトピックス科目	3	R	英	O	1	木	4	日本の国際理解教育の実践	【国際共修ゼミ】日本の国際理解教育の実践	宮本 美能	国際交流センター	2
前	39	カレントトピックス科目	3	T	日	O	1	木	4	グローバルな時代を生きる	グローバルな時代を生きる-国際共修ゼミ-	末松 和子	国際交流センター	2
前	40	カレントトピックス科目	2	L	英	O	1	金	5	日本人のコミュニケーション行動：ビジネス編	日本人のコミュニケーション行動：ビジネス編	山本 喜久江		2
前	41	カレントトピックス科目	2	M	日		1	金	5	世界に飛び出そう！留学のすすめ	世界に飛び出そう！留学のすすめ	末松 和子	国際交流センター	2
前	42	カレントトピックス科目	1	J	日		1	火	1	対人コミュニケーションスキルアップ	対人コミュニケーション・スキルアップ	山本 喜久江		2
前	43	転換・少人数科目	3	R	日		1	月	3	基礎ゼミ	地域復興とボランティア活動	西出 優子	経済学部・経済学研究科	2
前	44	転換・少人数科目	3	R	日		1	月	3	基礎ゼミ	【君天】君が天文学者になるセメスター	田中 幹人	理学部・理学研究科	2
前	45	転換・少人数科目	3	P	日		1	月	3	基礎ゼミ	生命と機械は融合できるか	八尾 寛	生命科学研究所	2
前	46	転換・少人数科目	2	M	日		1	月	3	基礎ゼミ	国際関係の中のロシア	塩谷 昌史	東北アジア研究センター	2
前	47	転換・少人数科目	3	Q	日		1	月	3・4	基礎ゼミ	西洋近代史への誘い	関内 隆	高等教育開発推進センター	2
前	48	転換・少人数科目	3	T	日		1	月	3・4	基礎ゼミ	フィールドワークの日本史	中川 学	高等教育開発推進センター	2
前	49	転換・少人数科目	3	R	日英	O	1	月	3	基礎ゼミ	キャンパス国際化への貢献：留学生との異文化間協働プロジェクトを通して国際性を身につけよう	末松 和子	国際交流センター	2
前	50	転換・少人数科目	1	I	日		1	月	3・4	基礎ゼミ	仙台をよりよい街にするために提案しよう（地域づくりデザイン）	末松 和子	国際交流センター	2
前	51	転換・少人数科目	1	J	日		1	月	3	基礎ゼミ	対人コミュニケーション・スキルアップ	末松 和子	国際交流センター	2
前	52	転換・少人数科目	2	L	日		1	月	3	基礎ゼミ	学校教育の在り方と入学試験の功罪を考える	森田 康夫	教養教育院	2
前	53	転換・少人数科目			日		1	月	4	基礎ゼミ	グリーン サステナブル システム	佐藤 修彰	多元物質科学研究所	2
前	54	転換・少人数科目	3	Q	日		1	月	4	基礎ゼミ	運動とこころ	藤本 敏彦	高等教育開発推進センター	2
前	55	転換・少人数科目	2	L	日		1	月	4	基礎ゼミ	学校教育の在り方と入学試験の功罪を考える	森田 康夫	教養教育院	2
前	56	転換・少人数科目	2	M	日	O	1	月	5	基礎ゼミ	映像に見る日本語と日本文化	副島 健作	高等教育開発推進センター	2
前	57	転換・少人数科目	1	H	日英	O	1	月	4	基礎ゼミ	異文化間コミュニケーションを通じて世界を知ろう―国際共修ゼミ―	末松 和子	国際交流センター	2
前	58	転換・少人数科目	3	R	日		1	月	5	基礎ゼミ	震災被災者の心的外傷後成長を探索する	若島 孔文	教育学部・教育学研究科	2
前	59	転換・少人数科目	1	K	日		1	月	5	基礎ゼミ	物質・材料創製のフロンティア	北村 信也	多元物質科学研究所	2
前	60	転換・少人数科目	1	F	日		1	月	5	基礎ゼミ	独創的アイデアのつくり方を科学する	武藤 泉	工学部・工学研究科	2

平成26年度 TGLプログラム指定科目一覧

平成26年9月12日現在

【全学教育科目】

注1 注2 注3 注4 注A

学期	開講科目群	注1 プログラム	注2 主たる 内容	注3 履修 言語	注4 国際 共修	注A 開 修 セ メ ス タ ー	曜日	講 時	授業科目名	授業題目	担当教員		単 位
											所属		
前	61	3	R	日		1	木	5	基礎ゼミ	社会調査入門～学生アンケートをやってみよう～	串本 剛	高等教育開発推進センター	2
前	62	2	L	日	○	1	木	5	基礎ゼミ	伝統文化が作った現代日本ー国際共修ゼミー	曾根原 理	学術資源研究公開センター (史料館)	2
前	63	2	N	日		1	木	5	基礎ゼミ	茨城県インドネシア人コミュニティのフィールド調査	助川 泰彦	国際交流センター	2
前	64	3	P	日		1	集中		基礎ゼミ	森林の科学 自然が創った天然の森(天然林)と木材生産のための人工の森(人工林)の違いを知る事により、自然と調和した森林の取り扱いを考える	清和 研二	農学部・農学研究科	2
前	65			日		1	集中		基礎ゼミ	心筋梗塞・脳梗塞発症の分子プロセス	堀内 久徳	加齢医学研究所	2
前	66	1	B	英	○	1	集中		基礎ゼミ	Advanced calculus for functions of several variables	HANSEN FRANK	国際教育院	2
前	67	3	S	英	○	1	集中		基礎ゼミ	Fundamental mathematics seminar on selected topics of calculus	TRUSHIN IGOR	国際教育院	2
前	68	1	B	英	○	1	集中		基礎ゼミ	Selected topics in cell biology	ROBERT MARTIN	国際教育院	2
前	69	2	M	日		3	水	2	哲学・倫理学	心と自然の世界ー近現代哲学入門ー	佐藤 透	国際文化研究科	2
前	70	2	N	日		3	水	2	宗教学	アジアの神話・宗教・文化	山田 仁史	文学研究科	2
前	71	2	M	日		3	水	2	教育学	アジアの学校と教員について考える	小川 佳万	教育学研究科	2
前	72	3	R	日	○	3	木	1	教育学	学びをデザインし、測るー21世紀型スキルと文理融合型サステナビリティ教育	有本 昌弘	教育学研究科	2
前	73	2	M	日	○	3	木	3	歴史学	〈ヨーロッパワイン史〉ポルドーとブルゴーニュの比較史的考察	野村 啓介	国際文化研究科	2
前	74	2	L	英	○	3	水	5	歴史学	Japanese Art History	芳賀 満	高等教育開発推進センター	2
前	75	2	M	日		3	水	2	歴史学	イスラムの教義と儀礼	黒田 卓	国際文化研究科	2
前	76	2	M	日		3	水	2	歴史学	近代イギリス経済と貿易政策の展開	関内 隆	高等教育開発推進センター	2
前	77	2	M	日		3	水	3	文化人類学	異文化理解の視点からみる世界の諸文化	高倉 浩樹	東北アジア研究センター	2
前	78	1	K	日	○	3	木	1	人文地理学	グローバル化と地域変容	日野 正輝	理学研究科	2
前	79	1	D	英		3	金	5	Practical English Skills 1	Practical English Skills (Speaking and Presenting)	スプリング	高等教育開発推進センター	2
後	80	2	O	日		2	水	1	思想と倫理の世界	人生の意味の哲学	佐藤 透	国際文化研究科	2
後	81	1	H	日		2	水	3	言語表現の世界	コミュニケーション&プレゼンテーション	邑本 俊亮	災害科学国際研究所	2
後	82	1	H	日		2	水	2	言語表現の世界	コミュニケーション&プレゼンテーション	邑本 俊亮	災害科学国際研究所	2
後	83	2	L	英	○	2	木	2	芸術の世界	History of Art in Ancient Eurasia ~ Diffusion of Classical Greek Art into Central Asia	芳賀 満	高等教育開発推進センター	2
後	84	2	N	日		2	火	1	人間と文化	イスラム教の聖典クルアーンを読み解く	大河原 知樹	国際文化研究科	2
後	85	1	K	日		2	木	3	人間と文化	大学教育論: 大学は「学校」か?	串本 剛	高等教育開発推進センター	2
後	86	2	L	日		2	月	4	人間と文化	東北大学を学ぶ	中川 学	高等教育開発推進センター	2
後	87	2	L	日		2	火	1	人間と文化	東北大学を学ぶ	中川 学	高等教育開発推進センター	2
後	88	2	L	日		2	水	1	人間と文化	東北大学を学ぶ	中川 学	高等教育開発推進センター	2
後	89	2	L	日		2	木	2	人間と文化	東北大学を学ぶ	中川 学	高等教育開発推進センター	2
後	90	1	B	英	○	2	水	1	歴史と人間社会	History of Tohoku University	中川 学	高等教育開発推進センター	2
後	91	2	M	日		2	火	1	歴史と人間社会	近代イギリス経済の形成とスペイン・オランダ	関内 隆	高等教育開発推進センター	2
後	92	2	L	日		2	木	3	歴史と人間社会	江戸時代の仙台・宮城の歴史	佐藤 大介	災害科学国際研究所	2
後	93	2	M	日		2	木	2	歴史と人間社会	歴史と人間社会 (現代日本とフランス史)	小田中 直樹	経済学研究科	2
後	94	3	Q	日		2	木	2	経済と社会	東日本大震災等の災害と社会の対応	丸谷 浩明	災害科学国際研究所	2
後	95	1	B	英	○	2	月	4	生命と自然	Life and Nature	ROBERT MARTIN	国際教育院	2
後	96	2	O	日		2	月	3	科学と情報	科学技術の哲学と倫理	直江 清隆	文学研究科	2
後	97	1	K	日		2	月	3	科学と情報	数学と人間ー数学を俯瞰するー	森田 康夫	教養教育院	2
後	98	1	K	日		2	火	1	科学と情報	数学と人間ー数学を俯瞰するー	森田 康夫	教養教育院	2
後	99	2	L	日		2	月	2	宗教学	生老病死の宗教文化	鈴木 岩弓	文学研究科	2
後	100	2	M	日	○	2	月	2	歴史学	〈ヨーロッパワイン史〉ポルドーとブルゴーニュの比較史的考察	野村 啓介	国際文化研究科	2
後	101	2	M	日		2	木	1	歴史学	モンゴル遊牧民の歴史と中国清朝	岡 洋樹	東北アジア研究センター	2
後	102	2	M	日		2	火	2	歴史学	ロシア史概説	寺山 恭輔	東北アジア研究センター	2
後	103	2	M	日		2	木	1	歴史学	初期イスラムの歴史的展開	黒田 卓	国際文化研究科	2
後	104	2	L	日		2	月	2	歴史学	日本近世思想の歴史的展開	高橋 禎雄	高等教育開発推進センター	2
後	105	1	K	日		2	水	4	心理学	心理学入門	阿部 恒之	文学研究科	2
後	106	1	B	英	○	2	水	3	経済学	Japanese Business and Economy A	中林 純	国際教育院	2
後	107	2	N	日		2	水	4	人文地理学	農業と農山村地域の空間構造を人文地理学的に考え把握する	関根 良平	理学研究科	2
後	108	3	T	日		2	月	5	教育と科学技術	教育と科学技術	森田 康夫	教養教育院	2
後	109	3	T	日		2	火	5	教育と科学技術	教育と科学技術	森田 康夫	教養教育院	2
後	110	3	T	日		2	月	5	震災復興とボランティア	震災復興とボランティア	西出 優子	経済学研究科	2
後	111	2	L	日	○	2	火	5	【展開ゼミ】歌に学ぶ日本の言葉と心-国際共修ゼミ-	日本の歌を通じて見る世界の中の日本の言葉と心	上原 聡	高等教育開発推進センター	2
後	112	2	N	日	○	2	月	5	【展開ゼミ】ギリシア・ローマ美術と仏教美術～神々の変容を追う～	ギリシア・ローマ美術と仏教美術～神々の変容を追う	芳賀 満	高等教育開発推進センター	2
後	113	3	R	日		2	金	5	【展開ゼミ】こころと体の健康をつなぐ	こころと体の健康をつなぐ	藤本 敏彦	高等教育開発推進センター	2
後	114	1	K	日		2	月	5	【展開ゼミ】東北の「みらい」を拓く新聞論	東北の「みらい」を拓く新聞論 (河北新報特別講義)	猪股 蔵之	高等教育開発推進センター	2
後	115	3	T	日		2	月	5	【展開ゼミ】新聞から見た現代社会	新聞から見た現代社会 (読売特別講義)	猪股 蔵之	高度教養教育・学生支援機構	2
後	116	2	L	日	○	2	月	3	【展開ゼミ】日本文化を考えるー国際共修ゼミー	コミュニケーションの諸相	佐藤 勢紀子	高等教育開発推進センター	2
後	117	3	Q	日		2	火	5	【展開ゼミ】西洋近代史への誘い	【展開ゼミ】西洋近代史への誘い	関内 隆	高等教育開発推進センター	2
後	118	3	R	日	○	2	金	5	【展開ゼミ】多文化日本を生きるー国際共修ゼミー		押谷 祐子		2
後	119	2	L	日		2	木	5	【展開ゼミ】日本の歴史と伝統文化-国際共修ゼミ-	比較視野からの日本文化理解	曾根原 理	史料館	2
後	120	2	M	日	○	2	火	5	【展開ゼミ】文章による議論の方法-国際共修ゼミ-	国際比較に基づく大学改革の提案	串本 剛	高等教育開発推進センター	2

平成26年度 TGLプログラム指定科目一覧

平成26年9月12日現在

【全学教育科目】

注1 注2 注3 注4 注A

学期	開講科目群	注1	注2	注3	注4	注A	曜日	講時	授業科目名	授業題目	担当教員		単位	
											所属			
後	121	カレントピックス科目	3	R	日	○	2	火	1	【展開ゼミ】ウインターコースを企画するー国際共修ゼミー	ウインターコースを企画するー国際共修ゼミー	虫明 美喜		2
後	122	カレントピックス科目	2	L	日	○	2	木	2	【展開ゼミ】近代日本の歴史と思想ー国際共修ゼミー	近代日本の歴史と思想	森川 多聞	文学研究科	2
後	123	カレントピックス科目	1	D	英	○	2	火	4	【展開ゼミ】Clear Speech in English	【展開ゼミ】Clear Speech in English	助川 泰彦	国際交流センター	2
後	124	カレントピックス科目	2	N	日	○	2	月	5	【展開ゼミ】異文化コミュニケーション学基礎:理論と実践演習	【展開ゼミ】異文化コミュニケーション学基礎:理論と実践演習	山本 喜久江		2
後	125	カレントピックス科目	2	L	英	○	2	金	5	【展開ゼミ】日本人のコミュニケーション行動:日本人の価値観	【展開ゼミ】日本人のコミュニケーション行動:日本人の価値	山本 喜久江		2
後	126	カレントピックス科目	3	R	英	○	2	水	3	【展開ゼミ】日本人の人権教育の促進	【国際共修ゼミ】日本人の人権教育の促進	宮本 美能	国際交流センター	2
後	127	カレントピックス科目	3	R	日	○	2	木	3	【展開ゼミ】留学生と日本人学生の協働プロジェクト(美術館編)	【国際共修ゼミ】「芸術の世界」:留学生と日本人学生の協働プロジェクト(美術館)	宮本 美能	国際交流センター	2
後	128	カレントピックス科目	2	L	英	○	2	火	1	【展開ゼミ】伝統文化を通じた日本理解I	伝統文化を通じた日本理解I	山田 悦子	グローバルラーニングセンター	2
後	129	カレントピックス科目	1	I	日	○	2	月	2	【展開ゼミ】異文化コミュニケーションを通じて世界を知ろう	異文化間コミュニケーションを通じて世界を知ろうー国際共修ゼミー	末松 和子	国際交流センター	2
後	130	カレントピックス科目	2	L	英	○	2	月	2	【展開ゼミ】日本の企業文化と雇用慣行	Japanese Corporate Culture, Employment Practices	末松 千秋		2
後	131	カレントピックス科目	1	J	日		2	月	3	【展開ゼミ】対人コミュニケーションスキルアップ	対人コミュニケーション・スキルアップ(中級)	山本 喜久江		2
後	132	カレントピックス科目	1	J	日		2	火	1	【展開ゼミ】対人コミュニケーションスキルアップ	対人コミュニケーション・スキルアップ(中級)	山本 喜久江		2
後	133	カレントピックス科目	3	P	日	○	2	月	3・4	【展開ゼミ】地域中小企業の魅力発見・発信プログラム	地域中小企業の魅力発見・発信プログラム	末松 和子	国際交流センター	2
後	134	カレントピックス科目	2	L	日	○	2	月	4	【展開ゼミ】日本語の文法を外から見て考えるー国際共修ゼミー	日本語の言葉のしくみや使い方の特徴を考える	上原 聡	高等教育開発推進センター	2
後	135	カレントピックス科目	1	K	日	○	2	月	5	【展開ゼミ】進化の過程に基づく生体機能のイメージ構成	進化の過程に基づく生体機能のイメージ構成	松原 光伸	医学系研究科	2
後	136	カレントピックス科目	1	B	英	○	2	火	5	【展開ゼミ】問題解決型学習で国際性と行動力を学ぼう(震災編)	問題解決型学習を通して国際性と行動力を身につけよう(震災編)	末松 和子	国際交流センター	2
後	137	カレントピックス科目	3	S	英	○	2	月	5	【展開ゼミ】英語を使って異文化交流	Intercultural Communication through Collaborative Projects	末松 和子	国際交流センター	2
後	138	カレントピックス科目	2	L	英	○	2	火	2	【展開ゼミ】日本の現代文化を語ろう	日本の現代文化を語ろう	山田 悦子	グローバルラーニングセンター	2
後	139	カレントピックス科目	3	R	日		2	火	5	【展開ゼミ】グローバル社会で活躍する人材のための国際教養	グローバル社会で活躍する人材のための国際教養	末松 和子	国際交流センター	2
後	140	カレントピックス科目	3	R	日		2	火	5	【展開ゼミ】君が宇宙と社会のコミュニケーションをデザインするセメスター	君が宇宙と社会のコミュニケーションをデザインするセメスター	田中 幹人	国際高等研究教育機構	2
後	141	カレントピックス科目	2	N	日		2	水	4	【展開ゼミ】国際協力:開発途上国の開発と国際社会の貢献	国際協力:開発途上国の開発と国際社会の貢献	熊代 輝義	国際交流センター	2
後	142	カレントピックス科目	1	D	日	○	2	木	3	【展開ゼミ】日本語と英語で読む日本文学ー国際共修ゼミー	日本語と英語で読む日本文学ー国際共修ゼミー-Japanese Literature in English and Japanese	虫明 美喜		2
後	143	カレントピックス科目	2	M	日		2	木	5	【展開ゼミ】世界に飛び出そう!留学のすすめ	世界に飛び出そう!留学のすすめ	末松 和子	国際交流センター	2
後	144	カレントピックス科目	1	K	日		2	木	5	【展開ゼミ】哲学入門・第一歩	哲学入門・第一歩	野家 啓一	教養教育院	2
後	145	カレントピックス科目	2	N	英		2	金	4	【展開ゼミ】International Cooperation	International Cooperation (International Development and the Contribution of International Society)	熊代 輝義	国際交流センター	2
後	146	カレントピックス科目	3	S	日		2	金	5	【展開ゼミ】秋冬野菜を盆栽として育ててみよう	秋冬野菜を盆栽として育ててみようー栽培を通して、観察眼を養い、栽培の大変さも理解してみよう	渡辺 正夫	生命科学研究科	2
後	147	カレントピックス科目	1	H	日		2	月	5	【展開ゼミ】環境とエネルギー問題	住いのエネルギー消費構造を理解して温暖化防止策を探る	吉野 博	教養教育院	2
後	148	カレントピックス科目	1	H	日		2	木	5	【展開ゼミ】環境とエネルギー問題	住いのエネルギー消費構造を理解して温暖化防止策を探る	吉野 博	教養教育院	2
後	149	カレントピックス科目	3	P	日		2	火	5	「レポート力」アップのための情報探索入門	図書館及び学術情報データベース等を活用した情報探索・レポート作成法	西尾 剛	図書館	2
後	150	カレントピックス科目	1	D	日英		2	火	5	科学英語	科学技術英語 (English for science & technology)	田代 学	サイクロトロンRIセンター	2
後	151	カレントピックス科目	1	B	英		2	火	5	留学準備実践	留学準備実践	末松 和子	国際交流センター	2
後	152	英語	1	D	英		4	火	5	Practical English Skills 2	PES2: Presentation, Discussion, Writing	シャーロン・ベン	高等教育開発推進センター	1
後	153	英語	1	D	英		4	木	5	Practical English Skills 2	PES2: Presentation, Discussion, Writing	シャーロン・ベン	高等教育開発推進センター	1
後	154	英語	1	D	英		4	金	5	Practical English Skills 2	Practical English Skills (Speaking and Presenting)	スプリング	高等教育開発推進センター	1

平成26年度 TGLプログラム指定科目一覧

平成26年9月12日現在

【専門教育科目】

No.	学部	系・学科等	注1 プログラム	注2 科目	注3 履修言語	注4 国際 共修	注B 他学部 開講	授業科目名	授業題目	担当教員名	単 位	開講 学期	開講(又は履修可能)セメスター等												備考		
													1年次		2年次		3年次		4年次		5年次		6年次				
													前	後	前	後	前	後	前	後	前	後	前	後			
													1 セメ	2 セメ	3 セメ	4 セメ	5 セメ	6 セメ	7 セメ	8 セメ	9 セメ	10 セメ	11 セメ	12 セメ			
1	文学		1	C	英		◎	英語論文作成法	Academic Writing I	Max Phillips Jr.	2	前			○												
2	文学		1	C	英		◎	英語論文作成法	Academic Writing II	Max Phillips Jr.	2	後			○												
3	文学		1	D	英		◎	英語演習	英語口頭プレゼンテーションI	Max Phillips Jr.	2	前			○												
4	文学		1	D	英		◎	英語演習	英語口頭プレゼンテーションII	Max Phillips Jr.	2	後			○												
5	文学		1	D	英	○	◎	人文社会科学総合	論理と科学	村上祐子	2	前			○												
6	文学		1	D	日		◎	人文社会科学総合	東北・仙台の魅力を英語で伝える I	村上祐子	2	前			○												
7	文学		1	D	日英		◎	人文社会科学総合	東北・仙台の魅力を英語で伝える II	村上祐子	2	後			○												
8	文学		1	D	英	○	◎	人文社会科学総合	囲碁で学ぶ論理 (Arts of logic through Go)	村上祐子	2	後			○												
9	文学		2	L	日英		◎	人文社会科学総合	現代日本のサブカルチャー	三浦和志	2	後			○												
10	文学		2	L	日	○	◎	日本語・日本文化論講読(古典)	古典講読	高橋章則	2	前・後					○	○									
11	文学		2	M	日		◎	文化人類学基礎講読	現代人類学入門	杉本敦	2	前・後			○	○											
12	文学		2	M	日		◎	文化人類学演習	文献研究法	沼崎一郎	2	前				○											
13	文学		2	O	日		◎	文化人類学概論	アメリカ人類学の「文化」概念(1)	沼崎一郎	2	前			○												
14	文学		2	O	日		◎	文化人類学概論	アメリカ人類学の「文化」概念(2)	沼崎一郎	2	後			○												
15	文学		3	S	日		◎	文化人類学演習	文化人類学研究計画法	沼崎一郎	2	後				○											
16	文学		2	L	日		◎	現代日本論概論	現代日本における職業	田中重人	2	後			○												
17	文学		3	T	日		◎	現代日本論基礎講読	研究法入門	田中重人	2	後			○												
18	文学		1	G	日		◎	現代日本論演習	調査的面接の基礎	田中重人	2	後				○											
19	教育学		2	M	日		×	海外教育演習	韓国におけるグローバル人材育成の展開	上埜高志 他	2	前				○	○										
20	法学		1	A	日		◎	法学政治学基礎演習 I	放蕩息子の研究会	井上和治	4	後			○	○											
21	法学		1	A	日		◎	法学政治学基礎演習 II	放蕩息子の研究会	井上和治	4	前			○	○											
22	法学		1	A	日英		◎	経済法演習	O・W・Holmes, Jr. "The Path of the Law"を読む	滝澤紗矢子	2	後			○	○	○	○									
23	法学		2	N	英	○	×	国際私法演習II	比較法・国際私法入門	竹下啓介	後					○	○										
24	法学		2	N	英	○	◎	グローバルガバナンス論	グローバルガバナンス論	未定	2															集中講義(9月)	
25	法学		2	N	英	○	◎	法政実務特殊講義	法政実務特殊講義 Special Lecture on Advanced Studies of Law and Politics	竹下啓介 他	1	後			○	○	○	○									
26	経済学		1	A	英	○	◎	非営利組織論特殊講義	Nonprofit Organization	西出優子	2	後					○	○									
27	経済学		1	B	英	○	×	地域企業論特殊講義	Regional Enterprise	福嶋路	2	前				○	○										
28	経済学		1	B	英	○	×	Japanese Business and Economy a		中林純	2	後			○	○	○									全学教育科目「経済学」	
29	経済学		1	B	英	○	×	Japanese Business and Economy b		中林純	2	前			○	○	○										
30	経済学		1	E	英	○	○	グローバル企業研究	Global Company Research	藤本雅彦 他	2	後			○	○	○										
31	経済学		2	L	英	○	×	日本経済史特殊講義	Japanese Economic History	長谷部弘	2	前				○	○										
32	経済学		3	Q	日		◎	グローバルリーダーシップ開発		藤本雅彦 他	2	後			○	○	○	○									
33	経済学		3	S	英	○	○	金融論特殊講義	Monetary Economics	西山慎一	2	前				○	○										
34	経済学		3	T	日		×	インターンシップ		高浦康有・小形美樹	2~4	前・後			○	○	○	○	○								
35	経済学		1	K	英	○	×	経済学史特殊講義		古谷 豊	2	後															
36	理学		1	B	英		◎	科学英語	English for Science Students	カートハウス・オラフ	2	前					○									集中講義(H26.9.2~5)	
37	理学	数学科	1	B	英		◎	数学概説 A	Introduction to modern mathematics A	竹田雅好 他	2	後				○											
38	理学	数学科	1	B	英		◎	数学概説 B	Introduction to modern mathematics B	竹田雅好 他	2	前					○										
39	理学	物理学科	1	D	英		○	Physics Seminar in English I	英語による物理学のセミナー		1															随時開講	
40	理学	物理学科	1	D	英		○	Physics Seminar in English II	英語による物理学のセミナー		1															随時開講	
41	理学	物理学科	1	D	英		○	Physics Seminar in English III	英語による物理学のセミナー		1															随時開講	
42	理学	物理学科	1	D	英		○	Physics Seminar in English VI	英語による物理学のセミナー		1															随時開講	
43	理学	物理学科	1	H	日		○	物理学セミナー	セミナー形式による物理学文献講読	日笠健一 他	2	後					○										
44	医学	医学科	1	C	日英		×	医学英語2		医学科教員	2	前・後					○	○									
45	医学	医学科	1	D	日英		×	医学英語1		非常勤講師	2	前・後				○	○										
46	医学	医学科	3	Q	日		×	基礎医学修練		医学科教員	10	前・後				○	○									研修先が国内の場合のみ。 ※研修先が海外の場合は④海外研鑽サブ プログラムの指定プログラムとして取り扱う。	
47	医学	保健学科看護学専攻	1	A	日		×	学術英語	学術英語論文を作成するには	亀岡淳一 他	1	後					○										
48	医学	保健学科検査技術科学専攻	1	A	日英		×	専門英語	医学研究と臨床検査を含む医療の実践に必要な英語	清水律子 他	1	前				○											
49	歯学		1	A	日		×	歯学基礎演習		笹野泰之 他	1	前															
50	歯学		3	Q	日		×	歯学臨床ゼミ		小関健由	1	前															

平成26年度 TGLプログラム指定科目一覧

平成26年9月12日現在

【専門教育科目】

注1 注2 注3 注4 注B

No.	学部	系・学科等	TGLプログラム	履修言語	国際共修	他学部開講	授業科目名	授業題目	担当教員名	単位	開講学期	開講(又は履修可能)セメスター等												備考	
												1年次		2年次		3年次		4年次		5年次		6年次			
												前	後	前	後	前	後	前	後	前	後	前	後		
51	薬学	薬学科	1	A	日英	×	薬学英語		根東義則 他	1	後														
52	工学		3	R	日	×	創造工学研修			1	後		○												
53	工学	機械知能・航空工学科	3	P	日	○	学外実習																		
54	工学	化学・バイオ工学科	3	S	日	×	インターンシップ																		
55	工学	情報知能システム総合学科	3	S	日	×	インターンシップ																		
56	工学	材料科学総合学科	1	F	日	×	材料科学総合科学特別講義Ⅱ				後					○									
57	工学	材料科学総合学科	2	O	日	×	材料科学総合学基盤研修			2	前・後					○	○								
58	工学	材料科学総合学科	3	S	日	×	インターンシップ																		
59	工学	建築・社会環境工学科	3	Q	日	◎	プロジェクトマネジメント		本江正茂	1	前					○									
60	工学	建築・社会環境工学科	3	S	日	×	インターンシップA				前														
61	工学	建築・社会環境工学科	3	S	日	×	インターンシップB				前														
62	農学		2	M	日	×	農学と社会・環境	現代社会における農業と環境の果たす役割を社会科学を基礎とした世界的な視野・多様な観点から説明する	米倉等 他	2	前	○													
63	農学		2	N	日英	○	陸圏環境コミュニケーション論	森林―草地―耕地生態系における環境調和型生物生産	米澤千夏	1	前	○													
64	農学		2	M	日英	○	水圏環境コミュニケーション論	沿岸域における生物の多様性と水圏における生物生産について	池田実	1	前	○													
65	農学		3	R	日	×	フィールド環境学	フィールドから、食料生産と環境について考える	齋藤雅典	2	前	○	○		○	○									集中講義(H26.9.17-9.19予定)
66	農学		1	A	英	×	専門科学英語基礎		GLEADALL IAN GEO	1	後				○										
67	農学		1	A	日英	×	科学英語講読Ⅰ		学系により異なる。	1	前					○									
68	農学		1	A	日英	×	科学英語講読Ⅱ		学系により異なる。	1	後					○									
69	農学		1	A	日英	×	科学英語講読Ⅲ		学系により異なる。	1	前					○									
70	農学		1	A	英	×	農学英語		Antony Boys	1	前					○									